

令和5年度事業報告

本協会は、産業廃棄物の適正な処理、資源循環の推進を一層進めていくこととし、令和5年度は、従来に引き続き産業廃棄物の適正処理対策への取組み、資源循環の推進、不法投棄の防止はもとより、労働安全衛生や地球温暖化対策の取組み、人材育成、社会貢献、災害廃棄物への対応等の事業を展開した。

より効果的な事業展開を図るために、国の機関、新潟県及び新潟市等の地方公共団体、(公社)全国産業資源循環連合会等の関係団体との連携を強め、的確な情報の収集を行い、会員等に対する情報提供を進めた。

また、新型コロナウイルス感染症に関して、必要な情報提供を行うとともに、事業の実施にあたっては、拡大防止措置を講じたうえ、十分な配慮を行った。

具体的には、次の事業を実施した。

1 講習会・研修会事業

(1) 産業廃棄物処理業許可申請等講習会

ア 産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

(公財)日本産業廃棄物処理振興センター(JWセンター)が実施する「産業廃棄物処理業許可申請等講習会」等の実施に協力した。

令和5年度はWebによる講義と会場(新潟グランドホテル)での試験を組み合わせたオンライン形式及び一部の講習会に関し対面形式で実施された。

また、当協会では、来庁者や電話照会への対応、協会ホームページ等での周知、試験会場での受付等を担当した。

種 類	講習の種類	試験(講習)日	定 員	受講数
新 規	収運課程	6/21	66	60
		7/5	66	58
		(対面)11/7～8	66	60
		12/6	66	55
	処分課程	11/28	65	27
更 新	収運課程	6/21	66	63
		6/22	66	64
		7/4	66	60
		7/5	66	61
		(対面)9/5	66	58
		11/9	66	60
		12/5	66	54
		12/6	66	33
	処分課程	11/28	65	36
		12/5	65	16

イ 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会

新潟グランドホテルを会場にしたオンライン形式及び対面形式での講習会の実施にあたり協力した。

試験日	定員	受講数
6/22	66	65
7/4	66	46
(対面) 9/6	66	63
11/9	66	65

(2) 産業廃棄物処理に携わる人材育成

ア 産業廃棄物処理に係る新任者研修会

新入社員や新任者の人材育成を図ることを目的として研修会を開催した。

日 時：令和5年5月16日（火）10時～16時

場 所：新潟県建設会館 大会議室（新潟市中央区新光町7-5）

内容及び講師：

① 産業廃棄物処理業界の概要

講師（一社）新潟県産業資源循環協会 専務理事

② 労働安全衛生について

講師 日本労働安全衛生コンサルタント会 新潟支部 講師

③ 産業廃棄物処理の基礎

講師（公社）全国産業資源循環連合会 元専任講師

参加者：83名

イ 産業廃棄物処理実務者研修会

実務者クラスの人材育成を目的に研修会を実施した。

日 時：令和5年10月4日（水）13時～16時30分

場 所：新潟県建設会館 大会議室（新潟市中央区新光町7-5）

内 容：産業廃棄物の委託処理と委託契約、マニフェスト、帳簿作成 等

講 師：（公社）全国産業資源循環連合会 元専任講師

参加者：57名

ウ 産業廃棄物収集運搬運転業務担当者セミナー

収集運搬に携わるドライバーや運転業務管理を行う者等を対象に、法令内容を理解し適正処理や事故防止等を促す研修会を開催した。

日 時：令和5年11月29日（水）13時30分～16時30分

場 所：新潟県建設会館 大会議室（新潟市中央区新光町7-5）

内 容：廃棄物処理法、労働安全衛生、交通安全、運行管理等

講 師：新潟県警察本部 交通部交通企画課 ご担当者

（公社）全国産業資源循環連合会 元専任講師

参加者：47名

エ (公社) 全国産業資源循環連合会の人材育成プログラムにより実施する事業

e ラーニング講座、産業廃棄物処理実務者研修会、産業廃棄物処理検定 (廃棄物処法基礎) をホームページや機関誌に掲載し、受講を会員等に促した。

(ア) 産業廃棄物処理 e ラーニング講座

産業廃棄物処理に関わる全ての者を対象として、廃棄物処理法の基礎知識を習得するための研修会 (* 収集運搬、中間処理、最終処分の各現場業務コース (3 コース))

開講: ① 8月3日～8月29日 ② 9月5日～9月27日

(イ) 産業廃棄物処理実務者研修会 (オンライン講座)

産業廃棄物の処理現場に従事する者を対象とした能力アップセミナー

開講: 春期 ① 5月2日～5月29日 ② 6月5日～6月28日

③ 7月5日～7月27日

秋期 ① 10月4日～10月27日 ② 11月6日～11月28日

③ 12月5日～12月25日

(ウ) 産業廃棄物処理検定 (廃棄物処法基礎) 新潟会場

産業廃棄物を処理する上で必要な正しい法的基礎知識が身についていることを確認する試験 (全国14会場で同時開催)

日 時: 令和6年2月18日 (日) 10時～11時30分

場 所: 新潟県建設会館 大会議室 (新潟市中央区新光町7-5)

受 験 者: 18名 (新潟会場分)

(3) 労働災害防止に係る研修

ア 労働安全衛生研修会

目 的: 業界における「リスクアセスメント」「安全衛生規程の作成」といった実践活動の進め方を周知することで安全衛生活動を推進する。

① 新潟会場

日 時: 令和5年9月27日 (水) 13時30分～16時30分

場 所: 新潟県建設会館 大会議室 (新潟市中央区新光町7-5)

内 容: 講義1 産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメントの必要性

講義2 リスクアセスメントの基本と実施に向けて

演 習 リスクアセスメントの体験

講 師: 日本労働安全衛生コンサルタント会 新潟支部 講師

参 加 者: 39名

② 長岡会場

日 時: 令和5年10月3日 (火) 13時30分～16時30分

場 所: 和同新産センタービル 大会議室 (長岡市新産2丁目1-4)

内容・講師: 新潟会場と同じ

参 加 者: 22名

(4) 電子マニフェストの普及促進

電子マニフェストの加入促進及び正しい使い方を周知することを目的に、マニフェスト操作体験セミナーを開催するとともに、JWセンターが開催するWeb説明会、説明動画等をホームページ等で周知した。

(操作体験セミナー)

日 時：令和5年9月20日(水) 午前の部：10時から12時

午後の部：14時から16時

場 所：燕三条地場産業振興センター 情報研修室 (三条市須頃1丁目17番地)

講 師：(公財)日本産業廃棄物処理振興センター

参 加 者：39名

(5) 新潟県から受託事業、県との共催事業

ア 産業廃棄物3R推進セミナー

3Rの推進を一層推進させることを目的とし、産業廃棄物を排出する事業者を主な対象として講習会を開催した。

開催日・場所：令和5年10月10日(火) 新潟県民会館

内容・講師：

(ア) プラスチック資源循環法の概要

(公財)新潟県環境保全事業団 リサイクルアドバイザー 米田和広 氏

(イ) プラスチックリサイクルの現状と課題

(公財)日本容器包装リサイクル協会 プラスチック容器事業部 青柳哲也 氏

参 加 者：82名

イ 産業廃棄物適正処理推進セミナー

排出事業者などに廃棄物処理法を理解する場を設けることで、産業廃棄物の適正処理意識の向上を図ることを目的として、講習会を県内各地で開催した。

●令和5年度 開催日、開催市、会場、参加者数

開催日	開催市	会 場	参加者数
10月11日(水)	佐 渡 市	佐渡市金井コミュニティセンター 大集会室	30
10月12日(木)	新発田市	新発田市生涯学習センター 講堂	38
10月17日(火)	上 越 市	ユートピアくびき希望館 第三会議室	32
10月19日(木)	長 岡 市	和同新産センタービル 大会議室	68
11月2日(木)	三 条 市	燕三条地場産業振興センター リサーチコア マルチメディアホール	63
1月18日(木)	十日町市	道の駅クロステン十日町 中ホール	53
合計	-	-	284

講演内容・講師

(ア)「産業廃棄物不法投棄の現状と対策」

新潟県地域振興局健康福祉環境部環境センター ご担当者

(イ)「産業廃棄物排出事業者の排出責任等」

(公社) 全国産業資源循環連合会 元専任講師 渡辺一法 氏 (佐渡、新発田、三条)

(同) エコ・インテレクト 代表社員 松本津奈子氏 (上越、長岡、十日町)

ウ 産業廃棄物収集運搬業の新規許可申請説明会

産業廃棄物処理業の許可申請を行う者を対象(*)に、申請書の作成方法に関する説明会を開催した。(※:更新許可申請を予定している会員にも案内を送付)

日 時: 令和5年7月21日(金) 13時30分~15時30分

場 所: 新潟県自治会館 別館 ゆきつばき (新潟市中央区新光町4-1)

内 容: 産業廃棄物処理業の許可申請手続きについて

講 師: 県資源循環推進課 産業廃棄物係 ご担当者

参 加 者: 20名

(6) 課題対応型研修

ア 産業廃棄物処理業トップセミナー

業界を取り巻く新たな課題にどう取り組むべきかとのテーマに沿って、経営者層を主な対象とするセミナーを開催した。

日 時: 令和5年12月11日(月) 15時~17時

場 所: 新潟グランドホテル 常磐 (新潟市中央区下大川前通3ノ町2230)

講 師: 1「令和5年~7年度労働災害防止計画について」

(一社) 新潟県産業資源循環協会 専務理事

2「中小企業と連携組織が持続可能な社会のために果たすべきこと」

明治大学政治経済学部 専任教授 森下 正 氏(*)

(※) 新潟県中小企業団体中央会からの幹旋講師

参 加 者: 27名

イ 会員企業への講師派遣

会員企業が廃棄物処理法の内容で社内研修を実施する場合の講師を派遣することとしており、令和5年度は1件(令和5年10月6日(金))の講師派遣を行った。

2 産業廃棄物処理体制の整備促進事業

(1) 産業廃棄物処理施設の整備促進

ア 新潟県産業廃棄物広域処理対策推進協議会に参画し、産業廃棄物の広域処理施設の整備促進に協力した。

令和5年度は、上・中・下越の3地区に設置されている「地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会」に、新潟県産業資源循環協会支部(以下、支部)の各支部長が構成員として参画した。

イ (公財) 新潟県環境保全事業団の運営に関して、会長が理事として参画し、廃棄物処理施設の運営に協力した。

(2) 適正処理の推進と不法投棄の防止

ア 県から産業廃棄物の適正処理等の推進を図ることを目的とした「産業廃棄物排出事業者等適正処理意識向上事業」を受託し、県と共に排出事業者を対象とした講習会（産業廃棄物適正処理推進セミナー等）を開催した。

具体的事業内容は、1（5）ア、イに掲載（再掲）

イ 県の地域機関にある環境センター毎（6か所）に設置されている「地区廃棄物不法処理防止連絡協議会」に参画し、各支部が協議会主要構成員として廃棄物の不法処理防止活動に協力した。

ウ 不法投棄廃棄物の撤去事業を実施する支部に対し特別助成を行うこととしているが、令和5年度について、助成実績はなかった。

(3) マニフェストシステムの普及啓発

ア 紙マニフェストの頒布の継続実施

5年度のマニフェストの頒布量は313,600セットとなり、前年度の81%となった。

イ 電子マニフェストの導入

電子マニフェスト操作体験セミナーを開催するとともにホームページにおいて、その仕組みやJWセンターが開催するWeb説明会、説明動画等の周知を図った。

3 調査研究事業

(1) 産業廃棄物処理及びリサイクルに関する調査

（公社）全国産業資源循環連合会等が行う会員向けの調査に対し協力を行った。また、新潟県の依頼を踏まえ、会員等を対象とした「再生骨材等在庫量調査」を実施した。

(2) 全国調査への協力

（公社）全国産業資源循環連合会が実施する各種の実態調査に協力し、情報の収集と蓄積に努めた。

4 災害廃棄物処理体制の整備

新潟県と締結した災害廃棄物の処理協定に基づく支援活動を円滑に進めるため、県・新潟市との行政懇談等において、災害廃棄物処理に関する意見交換を行った。また、（公社）全国産業資源循環連合会信越・北陸地域協議会の場において、各県協会の取り組み等について情報交換を行った。

近年の災害状況を踏まえて県が7月10日（月）及び10月23日（月）に開催した市町村担当職員向け災害廃棄物研修会において、オブザーバーとして参加した。

令和6年1月に発生した能登半島地震に対しては、県からの応援要請に基づき、新潟市の公費解体処理における廃棄物の処理に関して、会員企業の斡旋や処理に対する提案等を行い、体制整備に協力した。

5 広報事業

(1) 機関誌の発刊

機関誌「循環協にいがた」の第5号を発刊し、会員、関係機関及び団体等に送付した。

(2) 協会ホームページの充実、活用

協会ホームページを随時更新し会員のみでなく広く情報を発信した。

(3) 適正処理啓発広報事業

県の補助金を活用して、廃棄物処理法に関する子供向けのノートスタイルの啓発資料を作成した。

また、当協会の講習会や県の環境フェスタ（12月23日（土））の場を活用して、産業廃棄物の適正等の啓発活動を行った。

6 処理業振興事業

(1) 処理業啓発用資料の活用

当協会オリジナルの啓発用クリアファイル等を活用して「産業廃棄物の適正処理」等の普及啓発を行った。

(2) 会員名簿の作成

協会ホームページの会員検索システムにより、会員名簿を作成し、県、市町村、関係団体等へ配布し、会員情報及び会員検索システムの周知を図った。

(3) 地球温暖化対策のための取り組み

（公社）全国産業資源循環連合会が作成した低炭素社会実行計画に基づき、連合会と歩調を合わせて取り組んだ。

また、県の地球温暖化対策の取り組み等を機関誌、ホームページに掲載することで、普及啓発活動に取り組んだ。

(4) 資源循環の推進

リサイクル製品の利用促進に向けて、関係機関との協議を行うなどして推進に努めた。

- ・令和5年度行政懇談会（令和5年11月16日（木））

- ・自由民主党新潟県支部連合会の令和6年度県当初予算に対する政策的要望の項目のなかに「リサイクル品の利用促進について」を提出し趣旨説明を行った。

また、県からの依頼を受けて定期的な再生骨材（再生砕石RC-40等）在庫量を把握する調査を実施した。

(5) 労働災害防止事業

令和5年～7年度労働災害防止計画を策定し、その計画に基づき、労働災害防止対策を推進するための各種事業を展開し、会員の安全衛生水準の底上げを図った。

また、新潟県協会独自の労働安全衛生標語の募集（募集総数105件）を行い、労働安全への関心を引き起こし、意識の醸成を図った。

*令和5年度の主な取り組み

- ① 機関誌等に関連記事を掲載。計画内容等を会員に周知
- ② 労働安全衛生標語の優秀作品を協会ホームページにて周知
- ③ リーフレットを講習会参加者等に配布
- ④ 当協会の会員専用ホームページに支援ツールを掲載
- ⑤ 労働安全衛生研修会を9月27日と10月3日の2会場で開催
- ⑥ 産業廃棄物に係る新任者研修（5月16日）、トップセミナー（12月11日）において、労働安全衛生に関する項目を説明内容に盛り込み参会者に周知
- ⑦ 会員における安全衛生活動の現状調査を実施
- ⑧ 定期的に処理業振興委員会（安全衛生分科会）を開催、協議検討
- ⑨ 厚生労働省（新潟労働局）、中央労働災害防止協会等から提供いただいた労働安全衛生に関する情報を随時ホームページに掲載し周知

7 相談指導・連携事業

(1) (公社)全国産業資源循環連合会との連携・協力

令和5年度は、次の会議等へ参加するなどの取り組みを行った。

ア 委員会等就任状況及び委員会開催状況

曾根 副会長 : マニフェスト推進委員会 (委員)

近藤 副会長 : 中間処理部会運営委員会 (委員)

小林 専務理事 : 災害廃棄物委員会 (委員)

・マニフェスト推進委員会 : 令和5年5月16日 (火) (曾根委員Web会議出席)

・中間処理部会運営委員会 : 未開催

・災害廃棄物委員会 : 未開催

イ 会議等出席状況

・定時総会 : 令和5年6月16日 (金) (東京都)

・全国正会員事務局責任者会議 : 令和5年8月24日 (木) (Web会議)

: 令和6年2月16日 (金) (東京都)

・新年賀詞交歓会 : 令和6年1月12日 (金) (東京都)

・講習会事務取扱説明会 : 令和6年2月26日 (月) (Web会議)

ウ 信越・北陸地域協議会関連事業

① 第68回地域協議会 : 令和5年4月12日 (水) (幹事石川県) (金沢市)

② 第69回地域協議会 : 令和5年10月31日 (火) (富山県) (富山市)

③ 地域協議会事務局長会議 : 令和5年8月30日 (水) (新潟県) (上越市)

9月11日 (月) (新潟県) (Web会議)

④ 地域協議会事務職員研修会 : 令和5年9月21日 (木) ~22日 (金) (幹事長野県)

(2) 関係団体・関係機関との連携強化

ア 関係団体・関係機関との連携を一段と強め、情報の交換・収集に努めると共に事業の実施について相互に協力するよう努める。

令和5年度における具体的な取り組みは次のとおり

- ① (公財)新潟県環境保全事業団(理事:会長)
 - ・理事会:令和5年5月23日(火)
 - ・同:令和6年3月27日(水)
- ② (公財)新潟県暴力追放運動推進センター(評議員:会長)
 - ・定時評議員会:令和5年6月6日(火)
- ③ 新潟県環境保全連合会(会員)
 - ・通常総会:令和5年7月31日(月)
- ④ 新潟県産業廃棄物不法投棄監視県民ネットワーク会議(構成員)
 - ・会議:令和5年12月15日(金)(Web会議)
- ⑤ 新潟県アスベスト対策技術連絡会議(構成員)
 - ・会議:令和6年2月26日(月)(Web会議)
- ⑥ 下越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会(委員:新発田、新潟の各支部長)
- ⑦ 中越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会(委員:県央、長岡、三魚沼の各支部長)
- ⑧ 上越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会(委員:上越支部長)
- ⑨ 新潟県産業廃棄物不法処理防止連絡協議会(構成員:会長)
- ⑩ 各地区廃棄物不法処理防止連絡協議会(委員:各支部長)
 - ・下越地区廃棄物不法処理防止連絡協議会(新発田支部)
 - ・県央地区廃棄物不法処理防止連絡協議会(県央支部)
 - ・長岡・柏崎地区廃棄物不法処理防止連絡協議会(長岡支部)
 - ・魚沼地区廃棄物不法処理防止連絡協議会(三魚沼支部)
 - ・上越地区廃棄物不法処理防止連絡協議会(上越支部)
 - ・佐渡地区廃棄物対策連絡協議会(佐渡支部)
- ⑪ 新潟県フロン回収推進協議会(構成員)
- ⑫ 新潟商工会議所(会員)
- ⑬ 新潟県過積載防止対策協議会(構成員)
- ⑭ 新潟県廃木材リサイクル推進協議会(構成員)
- ⑮ 新潟県交通安全対策連絡協議会(賛助会員)
- ⑯ 新潟県中小企業団体中央会(会員)

イ 循環型社会形成関連制度の整備など複雑化する産業廃棄物の処理システムに対応するため、関係団体・関係機関とのより広汎な連携を進める。

・県主催の「にいがた環境フェスティバル2023」の後援及び展示

令和5年12月23日(土) 朱鷺メッセ(新潟市中央区万代島6-1)

(3) 照会・相談等への対応

会員はもとより、非会員からの照会・相談等に対応した。

ア 社内・外研修会等の講師派遣

1件（青年部会講習会への講師派遣（専務理事対応））

イ 照会・相談等への対応

照会・問い合わせは、極めて多岐にわたったが、処理業許可申請等講習会、マニフェスト、処理業者紹介、委託契約書に関するものが主なものだった。

(4) 県、県議会関係者等との意見交換

ア 行政懇談会の開催

（出席者は県資源循環推進課、新潟市廃棄物対策課 課長及び担当者と協会理事）

令和5年11月16日（木）新潟グランドホテル 悠久（新潟市中央区下大川前通3ノ町）

- ・産業廃棄物行政の現状と課題
- ・協会質問等事項に関する県・新潟市の回答

イ 県予算・事業等に対する要望

自由民主党新潟県支部連合会による令和6年度県予算に対する要望に、6月、9月にそれぞれ①リサイクル品の利用促進、②産業廃棄物処理施設の整備促進、③優良産廃処理業者の育成の推進、④委託業務の入札における県内事業者の受注機会増、⑤災害廃棄物処理に関する支援体制の強化、⑥排出事業者の産業廃棄物適正処理意識向上に向けた施策推進、⑦新潟県産業廃棄物税の用途の7項目を提出した。

なお、この要望内容に関して令和5年11月16日（木）に開催された予算要望説明会において、当協会から趣旨説明を行った。

8 社会貢献事業

環境関連事業を通じて社会参加をしている一員として引き続き環境関連等の活動団体への寄付をもって社会活動を高めることを目的に、朱鷺の野生復帰などを支援している新潟県とき保護募金に3万円を寄付した。

9 一般事業

(1) 委員会活動の推進

各理事が分担して委員会を構成し、企画立案調査等の業務を実施した。

具体的な委員会等の開催状況は次のとおり

ア 総務企画委員会

① 令和5年4月4日（火）協会会議室

- ・令和4年度事業報告及び決算報告について
- ・令和5年度通常総会開催計画（案）について

- ② 令和5年6月15日（木）協会会議室
 - ・新理事の所属委員会について
 - ・令和6年度総会日程等について
 - ・県予算に対する自民党への要望について
 - ・令和5～7年度労働災害防止計画（素案）及び今後の進め方について
- ③ 令和5年11月14日（火）協会会議室
 - ・次回理事会の進め方について
 - ・行政懇談会の意見について
 - ・社会貢献事業（寄付金）の実施について
 - ・会員の入退会について
- ④ 令和6年2月27日（火）協会会議室
 - ・総務企画委員会副委員長の選任について
 - ・令和6年度各表彰候補者等について
 - ・令和6年度通常総会の計画（案）について
 - ・役員改選（案）について
 - ・令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ・就業規則の一部改正（案）について

イ 広報委員会

- ① 令和5年7月7日（金）協会会議室
 - ・機関誌「循環協にいがた」の編集方針について
 - ・広報活動に関する事業予定等について
- ② 令和5年9月14日（木）協会会議室
 - ・機関誌「循環協にいがた」の編集について
 - ・広報事業の実施状況等について
- ③ 令和6年2月19日（月）協会会議室
 - ・広報事業実施状況について
 - ・令和6年度事業計画について

ウ 処理業振興委員会

- ① 令和5年7月11日（火）協会会議室
 - ・講習会・研修会事業の実施進捗状況について
 - ・産業廃棄物処理業トップセミナー開催計画（案）について
 - ・令和5～7年度労働災害防止計画（案）について
 - ・労働安全衛生標語募集計画（案）について
 - ・処理業振興事業関係の進捗状況等について
- ② 令和5年12月11日（月）新潟グランドホテル
 - ・講習会・研修会事業実施進捗状況について
 - ・処理業振興事業関係の進捗状況等について
 - ・労働安全衛生標語の審査結果について

- ・産業廃棄物処理業トップセミナーの開催について
- ・労働安全活動の現状調査の実施について
- ③ 令和6年2月9日（金）協会会議室
- ・処理業振興事業実施状況について
- ・令和6年度の事業計画（案）について
- ・労働安全衛生活動の現状調査結果について（中間とりまとめ）

エ 災害廃棄物対策準備委員会

- 令和5年7月10日（月）、10月23日（月）新潟市新田清掃センター
- ・県研修会オブザーバー参加

オ 正副会長会議

随時、正副会長会議を開催し、協会の運営と協会事業の推進にあたった。

（2）支部の活動に対する助成

- ア 協会の関連団体である支部が実施する産業廃棄物の適正処理の推進に係る事業活動に対し助成を行い、県内各地における啓発活動等の活性化を図った。
- イ 不法投棄廃棄物の撤去事業・再生利用の促進に関する事業を実施する支部に対して特別助成を行うこととしているが、令和5年度は支部からの要望が無かった。

（3）青年部会活動への支援

青年部会が実施する事業に対する助成により活動を促した。

（4）協会組織の強化

- ア 県との共催による講習会や処理業許可申請講習会等の機会を活用して新規会員の拡大に努めた。
- イ 未加入の処理業者に対して、講習会の場を活用して協会の活動を説明するとともに、随時、窓口来訪者に案内を行うなどの勧誘に取り組んだ。
- ウ 産業廃棄物関連事業所に対して、賛助会員の入会を勧誘した。

（5）顕彰事業

協会の表彰規程に基づき、功労者、優良事業所及び優良従事者の協会表彰を行うとともに、（公社）全国産業資源循環連合会の表彰規則に基づく功労者、地方功労者、地方優良事業所及び優良従事者の表彰に対して候補者を推薦した。

ア 協会会長表彰

令和5年6月7日（水）の通常総会にあわせて表彰式を開催し、次の会員を会長から表彰した。

① 功労者表彰（3名）

（敬称略）

氏 名	事業所名	支 部
小林 一義	(株)小林建材	新 発 田
南澤 隆	南澤商会	三 魚 沼
熊木 繁雄	(株)アイシン	上 越

② 優良事業所表彰（11社）

（敬称略）

事業所名	代表者名	支 部
エバーグリーン(株)	須貝 和正	新 発 田
(株)NKSコーポレーション	吉田 琢哉	新 潟
環境整備(株)	善宝 絵梨	
佐渡汽船(株)	尾渡 英生	
(有)コウケン工業	水野 将道	
(有)山口建材	山口 修	県 央
環境資源開発(株)	酒井 栄一	長 岡
しなの産業(株)	瀧川 寛人	
長岡リサイクルセンター(株)	細川 恭一	
(株)湯沢重機建設	池田 利幸	三 魚 沼
上越建設工業(株)	西川 広範	上 越

③ 優良従事者表彰（12名）

（敬称略）

氏 名	事業所名	支 部
坂井 宏	北陸保全工業(株)	新 潟
榎 聡	(公財)新潟県環境保全事業団	
池田 昌弘	新潟特殊企業(株)	
長谷川正明	(株)不二産業	
相木 穂	(有)新津清掃社	
土田 聡	(株)功明社	県 央
今泉 洋一	森下企業(株)	三 魚 沼
高橋 儀男	新潟ガービッチ(株)	
齊藤 広行	飛田テック(株)	上 越
松崎 直樹	上越マテリアル(株)	
清水 毅彦	アイレック新潟(株)	
玉田 淳一	(株)エコシステム	

イ (公社) 全国産業資源循環連合会会長表彰

協会が推薦した次の会員が、令和5年6月に(公社)全国産業資源循環連合会会長表彰を受賞した。

① 優良事業所表彰 (1事業所) (敬称略)

事業所名	代表者名	支 部
シモダ産業(株)	霜田 彰	長 岡

② 地方功労者表彰 (6名) (敬称略)

氏 名	事業所名	支 部
渡辺 浩史	クリーンセンター(株)	新 発 田
酒井 栄一	中越環境開発(株)	長 岡
元井 秀哲	大和運送建設(株)	
丸山 司	(株)花園サービス	
関 文夫	クリーン産業(株)	三 魚 沼
高原 潤	(株)高原商事	上 越

③ 地方優良事業所表彰 (7事業所) (敬称略)

事業所名	代表者	支 部
(株)石井建材	石井 信幸	新 発 田
(株)北地区清総	水野 正夫	新 潟
(株)平成クリーン	小林 一清	
新潟エコサイクル工業(株)	齋藤 隆	
(株)丸共	金内 宏彰	長 岡
津南町農業協同組合	石橋 正博	三 魚 沼
(株)上越商会	荊木 文明	上 越

④ 優良従事者表彰 (8名) (敬称略)

氏 名	事業所名	支 部
倉島 和弘	(株)不二産業	新 潟
石川 正彦	(有)新津清掃社	
加藤 治樹	(株)ニッケン	
高橋 春雄	(株)高橋組	三 魚 沼
阿部 正直	(株)マキタ創建	上 越
池田 直也	飛田テック(株)	
羽賀 勉	上越マテリアル(株)	
高倉 豊	(株)エコシステム	

(6) 適正な協会運営の実施

総会、理事会を定期的に実施し、協会運営を円滑かつ的確に実施した。
令和5年度は、通常総会及び臨時理事会を含め5回の理事会を開催した。
また、会員の移動状況は次のとおり。

ア 会員の状況

令和6年3月31日現在 正会員480社、賛助会員27社、合計507社

令和5年度入退会状況

正会員	入会	2社	退会	5社	減	3社
賛助会員	入会	2社	退会	0社	増	2社

イ 通常総会の開催

(ア) 日 時：令和5年6月7日（水）午後2時30分から

(イ) 場 所：ANAクラウンプラザホテル新潟

(ウ) 出席正会員：401名（うち委任状 314名）

(エ) 議 事

① 令和4年度事業報告の件

② 令和4年度決算報告の件

監査報告

③ 理事辞任に伴う補欠理事の選任の件

（報告事項）

① 令和5年度事業計画に関する件

② 令和5年度収支予算に関する件

(オ) 特別講演会

演題：処理の「受け手」から資源・エネルギーの「創り手」へ

講師：（公社）全国産業資源循環連合会 前専務理事 森谷 賢 氏

ウ 理事会の開催

① 第1回理事会 令和5年4月24日（月）新潟県自治会館

・令和5年度通常総会への提出議題承認の件

第1号議案 令和4年度事業報告承認の件

第2号議案 令和4年度決算報告承認の件

第3号議案 理事辞任に伴う補欠選任に関する件

・令和5年度通常総会実施計画（案）について

② 第2回理事会 令和5年6月27日（火）新潟グランドホテル

・新理事の所属委員会について

・令和6年度総会日程等について

・県予算に対する自民党への要望について

・令和5～7年度労働災害防止計画（素案）及び今後の進め方について

- ③ 臨時理事会 令和5年11月16日（木）新潟グランドホテル
 - ・会長等の選任に関する件
- ④ 第3回理事会 令和5年11月16日（木）新潟グランドホテル
 - ・県、新潟市との行政懇談会について
 - ・社会貢献事業（寄付金）の実施について
 - ・会員の入退会について
- ⑤ 第4回理事会 令和6年3月22日（金）新潟県自治会館
 - ・令和6年度各表彰候補者等について
 - ・令和6年度通常総会の計画（案）について
 - ・役員改選の進め方について
 - ・令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ・就業規則の一部改正について
 - ・会員の入退会について
 - ・能登半島地震に伴う見舞金の処理について

（7）その他

ア 処理業許可申請等講習会受講の案内の送付

更新講習会受講が必要と見込まれる会員に対し「更新講習会受講のご案内」を送付した。
また、ホームページを通じて講習会日程等の周知に努めた。

イ 処理業許可更新期日到来の通知

許可期限の3ヶ月前となる会員に、更新期日の到来を通知した。（延べ131社）

ウ 新型コロナウイルス感染症対応に関する対応

随時、国、地方自治体、全産連等からの関連情報をホームページに掲載して周知を図った。